



とよさと

編集・発行 豊かな郷づくり推進協議会



第80号
R 6. 6

〒321-0973
宇都宮市岩曽町825番地1
(豊郷地区市民センター内)
TEL 028(660)2340
FAX 028(660)2270

豊郷地区防災訓練を実施！

感染防止を最優先とし4年間中止をしてきましたが、令和6年2月25日(日) 約300名の参加により防災訓練を実施することができました。実施までの期間、防災会役員・中央消防署・消防団豊郷分団・女性防火クラブ・子ども消防団・その他関係者の皆様にご協力いただき、無事実施できましたことを感謝いたします。

訓練では、避難伝達に続き、煙中・水防（土嚢積み方含む）・AED取扱い・防災資機材取扱い訓練を、4グループに分かれて各エリアの訓練を体験していただきました。今年度の訓練では「土嚢積み方」を追加で実施しました。近年の水害の増加に伴い「土嚢積み方」は必要性が高まっています。

防災訓練は、災害時に適切な行動をとるための事前準備活動です。自然災害が多く発生する日本において、防災訓練は不可欠な活動であり、災害による被害を軽減するためや、自身が災害から逃れるための知識と他人を助けるスキルを獲得するためにも重要です。

防災訓練では内容が毎回同じ訓練もありますが、継続して訓練することが重要だと考えます。
今後、災害の多様化に伴い必要となる訓練も取り入れていきたいと考えています。

防災会事務局 神山文男





所長就任あいさつ



豊郷地区市民センター所長 あきやま かつひこ
穂山 克彦

この4月に豊郷地区市民センター所長に着任いたしました穂山と申します。

センター勤務は初めてであり、分からぬことばかりですが、地域の皆さんに助けられながら、何とかスタートを切っております。

さて、豊郷の「豊」の漢字は、もともと、食べ物をのせる台の上に、収穫した作物を山盛りにした様をかたどったものだそうです。伝統と革新、自然と都市が共生し、文化、保健、教育など様々な分野の拠点が集結する豊郷地区は、多種多様な地域資源（ヒト、モノ、コト）にあふれ、まさに、宝の山を思い起させます。これからも、この豊かな郷に暮らす皆さんに寄り添い、ていねいな行政サービスのご提供、まちづくりのお手伝いができるよう職員一同がんばってまいりますので、どうかよろしくお願ひいたします。

豊郷地区には、まだまだたくさんのお宝が眠っています。皆さんと一緒に宝探しをしていくのが楽しみです。

社協からこんにちは

～福祉協力員全体研修会を開催しました～

豊郷地区福祉協力員連絡会は、令和5年4月から委嘱替えとなったことを機に、福祉協力員55名の他民生委員、社協役員など90名を超える参加を得て、2月6日、豊郷地区市民センターホールにおいて、全体研修会を開催しました。

まず、一般社団法人とちぎ市民協働研究会代表理事の廣瀬隆人先生による「つながる楽しさと地域福祉」と題する講演を拝聴しました。

「高齢者の孤立をなくすためには、知り合い・仲間になることだ。知り合い・仲間になるためには、話題として「地名」「食べ物」「噂話」を活用することが人と人をつなぐ接着剤となる。

隣の人と知り合い、その輪が広がることが地域づくりに繋がる。」
ということで、籠りがちな人を地域の中で種々の行事等の社会参加を促す内容でした。

講演の終了後は、参考者がグループに分かれて、講演を聴いて感じたこと等についての活発な話し合いが行われました。その中で出された主な意見・感想は

- ・先生のお話は今回で3回目だが、楽しく分かりやすいお話を聞かせていただいた。
- ・福祉協力員と民生委員の連携不足を感じた。
- ・心を開かせる話題作りのポイントが理解できた。
- ・福祉協力員・民生委員・自治会の連携が大切である。

など、有意義な時間を過ごすことができました。

福祉協力員は各自治会の地区内で高齢者の見守りやいきいきサロンなどで活動していますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

社会福祉協力員連絡会 大島 幸久



豊郷交番の開所式が行われました

豊郷南小前に宇都宮東警察署豊郷交番が開設され、4月19日（金）10時から開所式が執り行われました。これまであった今泉町交番、下川俣町駐在所および関堀町駐在所を統合して開設されたものです。開所式には宇都宮東警察署長、交番配属の警察署員のほか、十数名の来賓の方が出席しました。

豊郷交番には12名の署員の配属とパトロールカーが配備され、24時間交代で管轄区域住民の安全を守ってくれることになります。

☎028-625-0698



「地域包括支援センター豊郷」

うつのみやSDGsアワード2023パートナーシップ賞受賞

地域包括支援センター豊郷主催で、2023年8月26日に帝京大学創持佑起先生と学生の協力を得て「誰もが救護の手を差し伸べられる地域づくり」を目指して、小学3年生から6年生を対象に独自のBLS教育活動（BLSファーストステップ教室）を帝京大学体育館で実施しました。BLS（Basic Life Support）とは、心肺停止傷病者に対する一次救命処置のことで、当教育活動では、学童期から救急医療に関心を持ってもらい、地域でさらなる一次救命処置の普及啓発を目標としています。

また令和5年度より、地域包括支援センターではこれまでの高齢者の相談支援に加え、子ども、高齢者、障がい者など、世代・分野を超えた困りごとを丸ごと受け止め、様々な保健福祉サービスへの橋渡し役を担う、保健と福祉のまるごと相談窓口「エールU（えーるゆー）」が開設されました。これに伴い、子育て世代の方々とも顔の見える関係づくりを目的に、「LinkとよさとSDGs Kids Festa」を開催しました。

この2つの活動により2024年2月22日に宇都宮市役所において「うつのみやSDGsアワード2023パートナーシップ賞」をいただきました。



地区の主なイベント・行事・スポーツ協会の球技大会等

年月日	イ ベ ン ト	年月日	イ ベ ン ト
6月16日(日)	バレーボール大会	10月13日(日)	地区体育祭
7月 7日(日)	野球大会	10月27日(日)	まほろばの道歩け歩け大会
9月 1日(日)	ソフトボール大会	11月10日(日)	豊郷まつり
9月14日(土)	地区敬老会	12月15日(日)	クリスマスコンサート
9月15日(日)	卓球大会	R7年2月23日(日)	防災訓練

※その他の行事は決まり次第お知らせします。

一人暮らし高齢者の希望された方に 絵手紙をお送りします

「豊郷地区ささえ愛たすけ愛協議会」は、地域に暮らす一人暮らし高齢者の方の見守りや支援を行うことを目的に、関係団体などが集まり設立した組織です。

このたび、協議会では、一人暮らし高齢者の方を対象に絵手紙をお送りする事業を始める事にいたしました。

募集内容：豊郷地区に居住する75歳以上の人一人暮らしの方で希望者に、月に一回絵手紙を送ります

必要事項：名前、年齢、住所、郵便番号をお知らせください

申込期限：随時受付します(期限は特に設けません) ※申し込み月の翌月から絵手紙をお送りします

申込先：豊郷地区市民センター 電話 028-660-2340



《絵手紙創作のボランティアを募集しています》

上記の事業を円滑に実施するため、絵手紙を描いていただける、ボランティアを募集しています。関心のある方は下記へご連絡ください。(初心者の方もOKです)

連絡先：豊郷地区市民センター 電話 028-660-2340



とよさとのうた 歌詞フレーズ大募集



今年度、豊かな郷づくり推進員協議会では、豊郷を想い、豊郷への誇りや郷土愛を育み、みんなと一緒に歌うことで心を一つにする地区的歌「とよさとのうた」を制作することになりました。完成した歌は、地区内のイベントや学校などで活用しながら、末永く未来に歌い継いでいきます。そこで、自分たちの歌にするために、次の2つを募集します。

① 歌詞フレーズ ↗あなたの歌詞が豊郷で歌い継がれます♪

歌詞は、皆さんからフレーズを募集し、つなぎ合わせて制作します(7月31日まで)

※曲は、豊郷在住のプロの音楽家に依頼しています

② 協賛金 ↗完成したCDジャケットなどにお名前を掲載します♪

レコーディング費用や作曲家への謝礼、CDの作成などに活用します(8月31日まで)



詳しくは、回覧チラシや豊郷地区のホームページをご覧ください (最下段にあるQRコード)

【お問い合わせ】 豊郷地区市民センター 電話028-660-2340

令和6年度男性調理教室



豊郷地区社会福祉協議会では、男性高齢者を対象とした調理教室を今年も行う予定です。

詳しくは、今後の回覧をご覧ください。(6月下旬に回覧予定)

広報紙作成・編集ボランティア募集

豊郷地区内にお住まいで、ご自分のパソコンを持っている方であれば初心者でも大歓迎です。



豊かな郷づくり推進協議会広報部会
(豊郷地区市民センター内)

TEL 028-660-2340

ゆたかなさと豊郷

QRコード



豊郷データ

面 積	23.73 km ²
世帯数	14,825世帯 (+55世帯)
人 口	32,778人 (-126人)
男	16,314人 (-55人)
女	16,464人 (-71人)
	令和6年 4月末日現在 (令和5年1月末日比)

